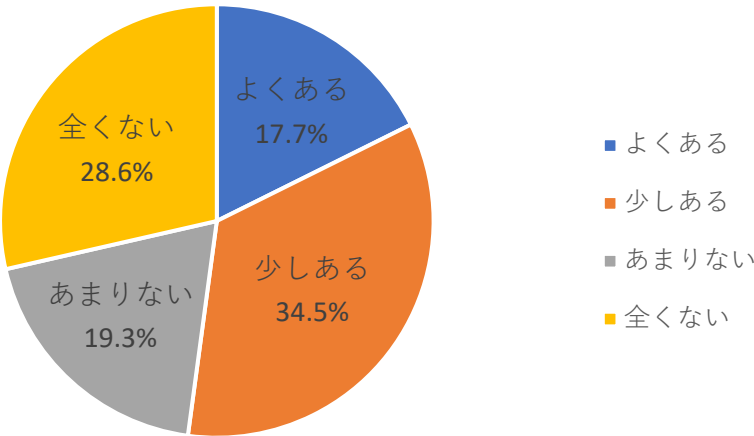
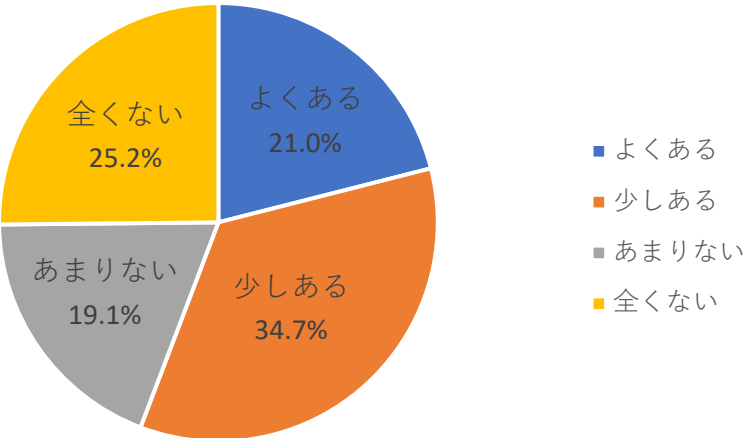


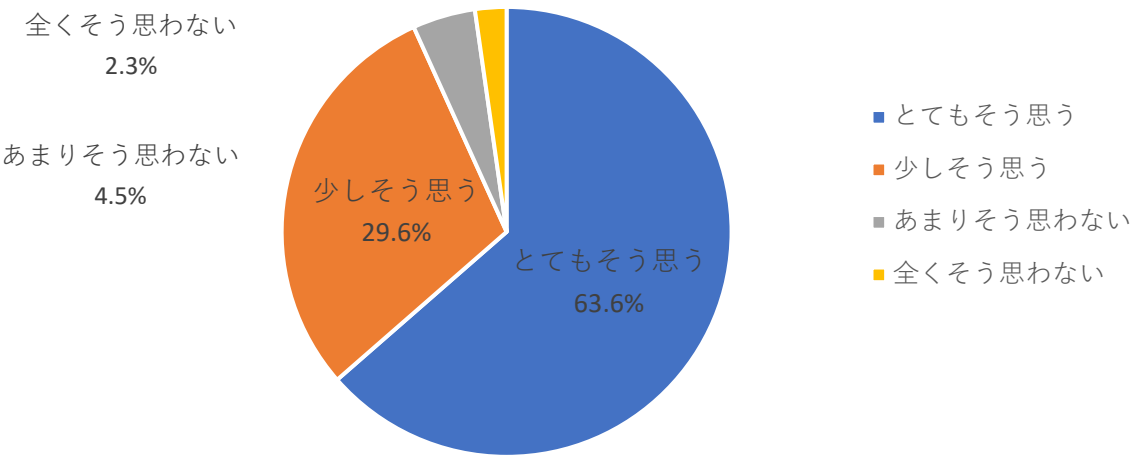
(1) 赤ちゃん（1歳くらいまで）のだっこ経験



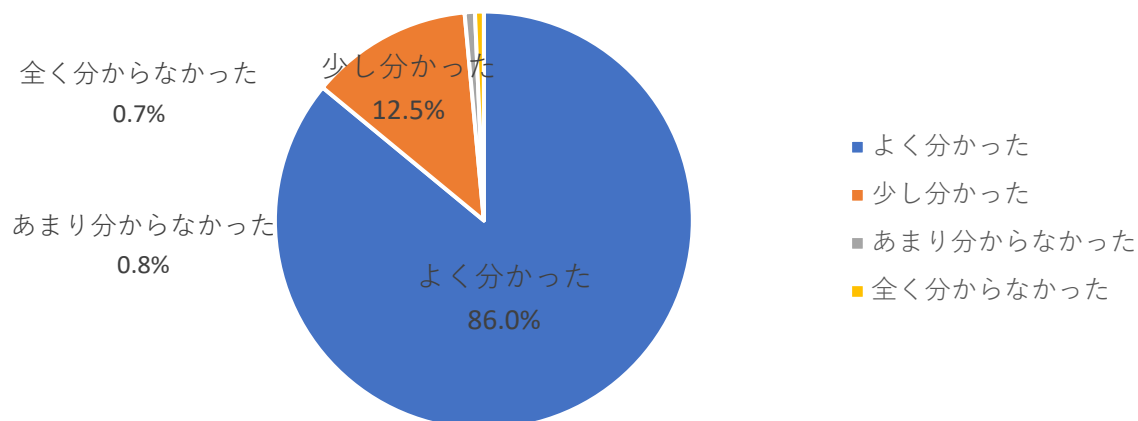
(2) 赤ちゃん（1歳くらいまで）を
あやす・一緒に遊ぶ経験



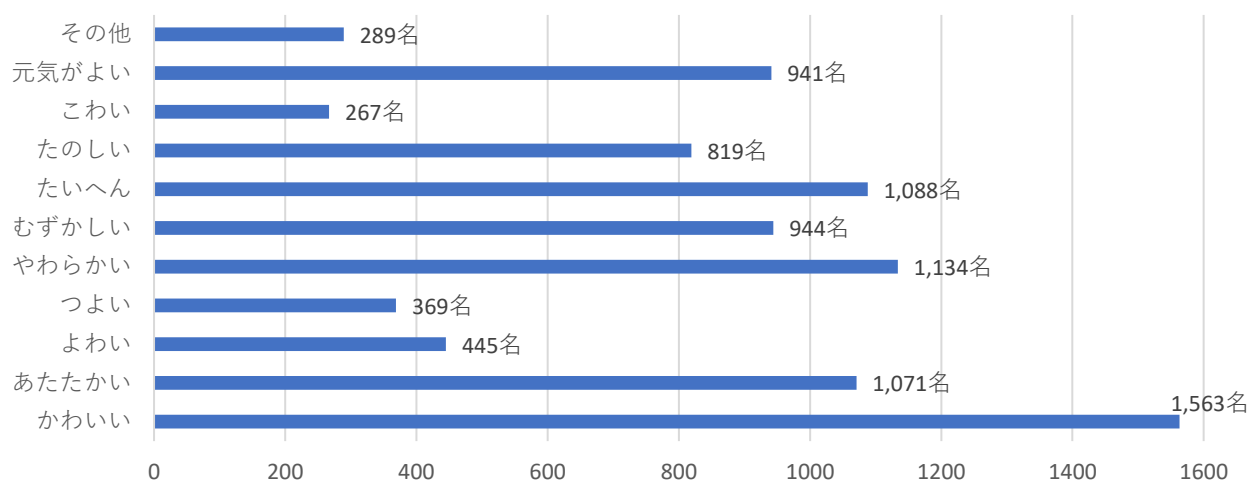
(3) ふれあい体験を通して赤ちゃんに
興味を持てるようになったか



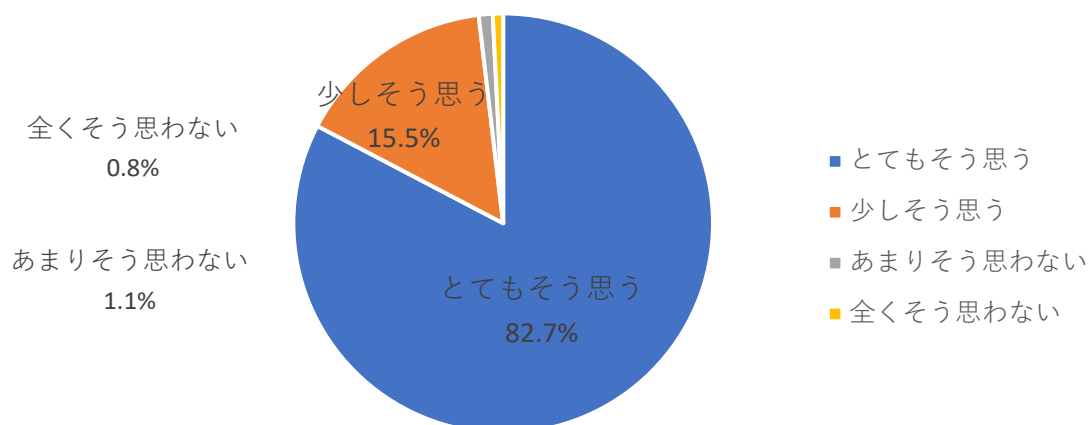
(4) 親が赤ちゃんを育てることについて、
楽しさや難しさを感じていることがわかったか



※複数回答可 (5) ふれあい体験を通して生じた
赤ちゃんに対するイメージ



(6) 自分のまちにいる赤ちゃんやそのお母さん・お父さん
を応援したいと思うようになったか



(7) 自分の成長や生活を振り返ってみてどのようなことを感じたか

※主な意見を抜粋

今まで、電車などで赤ちゃんがいて、かわいいなと思わなかったが、今回実際に抱っこするなど触れ合ってみて、かわいい以外の具体的なイメージが湧いた。今までも赤ちゃんが泣いていることに否定的な感情は湧かなかったが、今まで以上に温かく見守ろうと思う。
赤ちゃんの発達私達と無関係ではなく、赤ちゃんの延長線上に私たちがいるので、成長や発達を見送っていききたいと思った。
色々な人と関わりながら育つことが豊かな人格形成や感情表現に大事だと感じた。
ビビリで癪癪持ちで泣いてばかりのイライラさせたであろう自分を育ててくれた親には感謝しかない。今でも迷惑をたくさんかけていて申し訳ない。ありがとう。
日々の生活で自分のことだけではなく赤ちゃんのお世話もしている世の中のお父さんやお母さんがすごいと思った。
電車の中にいる妊婦さんや小さいお子さんを連れたお母さんに会っても声をかけていいのか、助けていいのかわからず何もできなかったが、今回の会を通じて、勇気を持って積極的に話しかけていこうと思った（味方だ、と伝えるために優しく声をかけるなど）。
色々な人の助けがあって今の自分があるんだなと考えるとすごいことだなと改めて感じました。

(8) 感想

※主な意見を抜粋

私は一人っ子で小さな子と触れ合う機会が今までほとんどなく、今回このような機会をいただくことができて良かったです。
私のグループは月齢3ヶ月と7ヶ月の子がいましたが、少しの違いでも体つきや感情の表し方などに違いがあって、赤ちゃんの成長の速さに驚きました。
私が大人になった時の育児や、妊婦さんや小さな赤ちゃんがいるお母さんの手助けをする時に、今回の経験を思い出して行動出来たらいいなと思います。
こうした機会は滅多にないので勉強になりました。多くの人がボランティアなのに来てくださって、ありがたかったです。元々、小さい子が得意ではなかったのですが、今回の経験で可愛いと思う気持ちのほうが強くなって、いつか、母親になりたいなと思いました。
だっこの練習で不安だったが、やってみると案外大丈夫で、赤ちゃんって強いなと思った。だっこして揺れていると泣きやんでくれて、赤ちゃん少し通じたような感じがして喜びを感じた。だっこしているときなど、何かあったら大変だと常に注意していなければならなかったため、それだけでも子育ての大変さが伝わってきた。
赤ちゃんの生命力と、それに楽しそうに向き合っているお母さんに対して、強いなあとしみじみ思った。でもきっと独りでは強いままでいられないだろうから、支援は必ず必要なのだろうと思った。電車で遭遇したときなども積極的に応援して見守っていききたい。
すぐ泣いてしまうし言葉が伝わらないので難しいなと思った
生まれて間もない赤ちゃんに触れ合い、体の動きや心の変動などを知ることができたので、街などで見かけたら積極的にサポートしていきたいと思った。
普段関わることのない赤ちゃんに触れ合える貴重な機会を抱っこする動作でも怪我をしないように色々とし気をつけなければいけないことを学びました。緊張してしまい、ごちなくなってしまったのでもし今度機会があれば落ち着いて接したいなと思いました。
自分も小さい時はこんな風に優しくしてくれたと思うとうれしくなった。
赤ちゃんはもちろん可愛かったけれど、毎日一緒にいると考えたらとても大変だと思いました。
赤ちゃんに触れ合うだけでなく、今赤ちゃんを育てるお母さんたちとお話できたことが良かったです！